

# 認知症の症状とケアの流れ



段階	予防	認知症の疑い	認知症はあるが生活は自立	見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に介助が必要	常に介護が必要
代表的な症状	生活習慣病対策や社会参加が予防につながります	<ul style="list-style-type: none"> <li>物の名前が出ず「あれ」「それ」が増える</li> <li>いらいらしやすい</li> <li>物忘れの自覚はある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>料理やお金の管理が難しくなる</li> <li>探し物が増える</li> <li>新しい事がなかなか覚えられない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>薬の管理ができない</li> <li>一人での留守番が難しくなる</li> <li>必要以上に同じ物を買う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>着替えやトイレ、食事がうまくできない</li> <li>自宅が分からない</li> <li>財布等をとられたと言う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉が出なくなり、会話が難しくなる</li> <li>飲み込みが悪くなり、身の回りの動作に介助が必要になる</li> <li>介護や看護を拒む</li> </ul>
本人の気持ち		<ul style="list-style-type: none"> <li>物忘れが増えた</li> <li>なんだか変だ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分が認知症のはずがない</li> <li>いろいろな事ができなくなり不安</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>できることは自分でしたい</li> <li>どうしたいか聞いてほしい</li> </ul>	
対応のポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>「年のせい」にせず、違和感があったり何か変だと思ったら早めの受診と相談を!</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じことを聞かれてもきちんと答える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人が落ち込むような声掛けは避け、さりげなく助ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>動作全体ができなくても、できる部分をしてもらう</li> <li>さまざまな症状の対応から疲れやすいので上手にサービスを利用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>身振りや「はい」「いいえ」等で本人の意思を確認しつつ介護する</li> <li>本人が安心できる環境づくりを心掛ける</li> </ul>
予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護予防教室 ・ 介護予防サポーター ・ フレイルサポーター ・ 福老体操団体等</li> </ul>					
相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>沼田市地域包括支援センター ・ 在宅介護支援センター ・ ケアマネジャー ・ 沼田市役所 ・ 認知症初期集中支援チーム ・ 認知症サポーター ・ 民生委員</li> </ul>					
医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>かかりつけ医 ・ 物忘れ外来 ・ 認知症疾患センター ・ かかりつけ薬局</li> </ul>					
介護保険サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>元気なころから望ましい介護や医療について話し合っておきましょう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【暮らしやすい環境の整備】・福祉用具のレンタルや購入 ・ 住宅改修</li> <li>【施設に通って交流やリハビリをする】・デイサービス ・ 通所リハビリ ・ 小規模多機能型居宅介護</li> <li>【自宅での医療や家事、介護の援助】・訪問介護 ・ 訪問リハビリ ・ 訪問看護 ・ 訪問入浴 ・ 小規模多機能型居宅介護</li> <li>【施設の宿泊や入居】・ショートステイ ・ サービス付き高齢者住宅 ・ 有料老人ホーム ・ グループホーム ・ 介護老人保健施設 ・ 特別養護老人ホーム ・ 小規模多機能型居宅介護等</li> </ul>				
生活支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症や認知症の人の気持ち、接し方を理解するため、認知症サポーター養成講座を開催しています</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【徘徊による行方不明の心配がある人】・高齢者等見守り安心ネットワーク事前登録</li> <li>【日常で使うお金や財産の管理、契約が心配な人】・日常生活自立支援事業 ・ 成年後見制度</li> <li>・緊急通報装置 ・ 「食」の自立支援事業 ・ 寝たきり高齢者の在宅訪問理美容サービス ・ 紙おむつ給付事業等</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あっぷりんカフェ(認知症カフェ) ・ チームオレンジあっぷりん(認知症サポーター)</li> </ul>					

医療の相談窓口

～ 物忘れ外来の案内 ～

- 群馬県認知症疾患医療センター内田病院  
電話:0278-24-5359
- 沼田クリニック  
電話:0278-22-1188
- 武田メンタルクリニック  
電話:0278-60-1377



介護予防事業

- ・介護予防教室
- ・介護予防サポーター
- ・フレイルサポーター
- ・出前講座
- ・各地区の福老体操団体等
- 沼田市地域包括支援センター  
電話:0278-22-1112



若年性認知症の相談窓口

- 若年性認知症コールセンター  
電話:0800-100-2707  
月～土曜日10:00～15:00  
※水曜日10:00～19:00  
(年末年始・祝日は除く)

生活支援

- ・認知症にやさしい地域づくりネットワーク
- ・日常生活自立支援事業
- ・成年後見制度利用支援事業
- 沼田市社会福祉協議会  
電話:0278-25-3267
- ・緊急通報装置
- ・「食」の自立支援事業
- ・寝たきり高齢者の在宅訪問理美容サービス
- 沼田市役所介護高齢課長寿支援係  
電話:0278-23-2111
- ・紙おむつ給付事業
- 沼田市役所介護高齢課認定給付係  
電話:0278-23-2111
- ・あっぷりんカフェ
- ・チームオレンジあっぷりん
- 沼田市地域包括支援センター  
電話:0278-22-1112

介護、高齢者の相談窓口

～ 沼田市在宅介護支援センター ～

- ききょう【沼田・池田中学校区】  
電話:0278-23-8816
- ゆうゆう・うちだ【沼田南・沼田東中学校区】  
電話:0278-22-8400
- まごころ【沼田西・薄根中学校区】  
電話:0278-22-8811
- 社会福祉協議会  
【白沢町全域】  
電話:0278-53-2722  
【利根町全域】  
電話:0278-56-4606

認知症とは・・・

誰にでも起こり得る、脳の病気です。

認知症への不安を感じたり、身近に認知症の人がいたら、相談窓口やサービス、対応を知るために、認知症ケアパスを活用してください。

判断力が保たれるうちに、治療や相談をすることで、今後の生活や介護に自分の意見を反映でき、進行を遅らせることができます。

認知症を正しく理解し、偏見をなくすことは、暮らしやすい地域づくりの第一歩です。

総合相談

- 沼田市地域包括支援センター

沼田市東原新町1801-72  
沼田市保健福祉センター2階  
電話:0278-22-1112



沼田市社会福祉協議会  
マスコットキャラクター「ぬたん」